

◆沿革

明治40(1907)年	5月	日之出生命保険株式会社設立 (当社の創業年月)	平成20(2008)年	3月	社外有識者で構成する「CS向上アドバイザー会議」設置
大正15(1926)年	5月	住友生命保険株式会社に社名変更		5月	社外取締役等で構成する「コーポレートガバナンス委員会」設置
昭和22(1947)年	8月	国民生命保険相互会社設立	平成21(2009)年	2月	「入院保障充実特約」発売
昭和27(1952)年	6月	住友生命保険相互会社に社名変更		10月	三井住友海上の個人向け・企業向け損保商品の全面販売開始 保険代理店子会社を合併し、いずみライフデザイナーズに改称
昭和35(1960)年	10月	住友生命社会福祉事業団(現住友生命福祉文化財団)設立	平成22(2010)年	4月	生命保険子会社メディケア生命営業開始
昭和52(1977)年	12月	「スマセイ絵画コンクール」がスタート		10月	エンベディッド・バリューを開示
昭和60(1985)年	6月	住友生命健康財団設立	平成23(2011)年	3月	ブランド戦略の開始 「Wステージ」発売 「スマセイ未来応援活動」開始
昭和61(1986)年	2月	「スマセイ安心だより」送付開始	平成24(2012)年	3月	「スマセイ未来応援サービス」開始
	4月	「全国縦断チャリティコンサート」がスタート		7月	営業用携帯端末「SumiseiLief(スマセイリーフ)」稼働
平成2(1990)年	4月	「いずみホール」をオープン		12月	バオベトホールディングス(ベトナム)と戦略的業務提携を締結
	12月	「創作四字熟語」スタート	平成25(2013)年	3月	「がんPLUS」「救Q隊GO」「ドクターGO」発売、「スマセイ・セカンドオピニオン・サービス」開始
平成11(1999)年	4月	介護保障商品の発売を開始 「ご契約重要事項のお知らせ」作成		8月	「バリューケア」発売、「スマセイ ケア・アドバイス・サービス」開始
平成12(2000)年	9月	三井グループ・住友グループの金融各社による確定拠出年金の運営管理機関ジャパン・ペンション・ナビゲーター設立		12月	バンク・ネガラ・インドネシア、BNIライフ・インシュアランスと戦略的業務提携を締結
	11月	住友海上(現三井住友海上)との全面提携			「たのしみワンダフル」「たのしみ未来」発売
平成13(2001)年	4月	「LIVE ONE」発売	平成26(2014)年	3月	「スマセイアフタースクールプロジェクト」開始
	10月	生保8社による企業年金事務・システム受託会社ジャパン・ペンション・サービス(現日本企業年金サービス)設立		6月	先進医療給付金の医療機関あて直接支払いサービス開始
	11月	三井住友銀行・三井住友海上・三井生命との全面提携		9月	メディケア生命を完全子会社化 「スマセイ健康ダイヤル」開設
平成14(2002)年	10月	銀行等の窓口にて年金商品の販売開始			「YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命」がスタート
	12月	三井住友アセットマネジメント営業開始	平成27(2015)年	7月	指名委員会等設置会社へ移行
平成15(2003)年	9月	「Qパック」発売			
平成16(2004)年	10月	アリコジャパン(現メットライフ生命)との業務提携			
平成17(2005)年	4月	「スマセイの千客万頼」発売			
	11月	中国人民保険と合併で中国人民人壽保険を設立			
平成18(2006)年	4月	「指定代理請求特約」発売			
	6月	外部専門家で構成する「保険金等支払審議会」設置			
	9月	スマセイダイレクトサービス開始			
	12月	保険金等の支払に関する「相談窓口」および「社外弁護士による無料相談制度」開設			
平成19(2007)年	5月	創業100周年			
	6月	「未来を築く子育てプロジェクト(現未来を強くする子育てプロジェクト)」開始			
	11月	「がん長期サポート特約」発売			



大正2(1913)年12月に完成した日之出生命の本店社屋